

小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ：“イマジン ロータリー”

R I 会長：ジェニファー・ジョーンズ 氏
(所属：カナダ/ワインザー・ローズランド RC)

地区テーマ：“ロータリー、継続活動と変化”

地区ガバナー：西島 英利 氏(所属：小倉南 RC)
クラブテーマ：“エターナル ロータリー”

会長 坪根 悟郎 ／ 幹事 高山 定典



表紙写真(紅梅)

京都にある泉涌寺雲龍院庭園の紅梅です。昨年のちょうど今頃撮影しました。

【写真撮影：天ヶ瀬 洋正 会員／京都にて／令和4年3月19日】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL(531)1727 FAX(522)4333

クラブ会報委員会 委員長：竹中 休義 副委員長：藤澤 修司

委 員：合馬 誠一、田中 幸一郎、雲田 昭慶、傍示 文昭、西東 大、伊藤 泰

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためにになるかどうか



本日の例会 第3544回

- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・卓話
アプレシオ・ミュージック・アカデミー 代表
熊本 陵平 氏

幹事報告

高山 幹事

・本日から席が変更になっています。今回は、血液型で決めさせていただきました。6月末までこの席になりますので、テーブル会合をよろしくお願します。

・北九州市長の北橋名誉会員が、退職のため2月19日付で退会されました。また、嶋岡会員が転勤のため2月末で退会されました。

・4月21日地区大会のゴルフ大会ですが、定員オーバーにより当クラブからの参加は出来ませんでした。お申込みされた方には申し訳ありませんが、ご了承ください。

第3543回 例会 記録

3月3日(金) 普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “2700 のマーチ”
- ・会員卓話
(株)西日本新聞社 執行役員北九州本社代表
甲木 正子 氏

出席報告

上野 副委員長

2022年7月1日：68名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	69名	48名	—	77.42%
先週の出席	70名	47名	19名	93.65% 修正後

- ◆ゲスト 0名
- ◆ビジター 0名
- ◆名誉会員 1名
- ・今川 英子 氏

会長の時間

坪根 悟郎 会長

先日の5RC合同例会参加の皆さん、お疲れさまでした。NHKのお二方のお話を聞いて自分の考えを人に伝える難しさを痛感しました。自分の考えが人に伝わらないと、つい、この人は聞く気がないとか理解力がないと考えがちですが、自分の言葉の選び方や表現の仕方を反省して工夫することの大切さを改めて教えられました。

3月 お誕生日・結婚記念日

おめでとうございます

親睦活動委員会 棟安 委員

Birthday

小島 康匡 遠藤 直人
伊与田 修 野嶋 康敬
佐竹 信也 岡部 友和



Wedding

一井 真吾 山中 満夫 大迫 益男
小島 康匡 伸 巖 長谷川嘉彦
畠中 基博 竹中 休義 伊与田 修
宇城 照耀 原田 鉄司



ニコニコ献金

棟安 副SAA

15,000円 : 累計金額 322,078円

辰巳 和正 君

①ライブカメラマンをしている長女の写真展が「渋谷クワトロ」で開催されました。フラワーカンパニーというバンドの歴史をたどる写真展でした。

②人間国宝の野村万作さんの舞台を、人間国宝の福島善三と一緒に楽しみました。

杣 巍 君

私にとって今年は八方塞がりの年との事でしたが、昨日のゴルフでハンディキャップに助けられ準優勝しましたので、久々のニコニコです。

天ヶ瀬 洋正 君

今日は「桃の節句」です。本日の卓話者は、この日にふさわしい「小倉RCのマドンナ」、甲木正子会員です。卓話楽しみにしております。

甲木 正子 君

小倉昭和館の応援冊子を作りました。会社やお店で配ってくださる方は、甲木にお知らせ下さい。お願いします。

松本 篤 君、畠中 基博 君、宮崎 幸雄 君

皆様の応援のおかげで、北九州マラソン完走できました。感謝感謝です。

委員会報告

親睦活動委員会

安田(裕) 委員

みんなの料理教室のお知らせです。3月27日(月)リーガロイヤルホテル小倉1階 レストラン「皿倉」にて開催します。今回は、料理はせず、プロのシェフの講義をお聞きし、その後、2階の洋食レストラン「リートス」に移動して懇親会をいたします。定員20名で、あと4席空きがございますので、奮ってご参加下さい。

職業奉仕委員会

田中 副委員長

職場例会の御案内です。3月17日(金)、場所は遠藤会員の職場である、株YE DIGITALです。北九州最大のIT企業ならではの、モダンなオフィスをぜひご体験ください。例会は12時30分からですが、お時間のある方は、早めに来られて1Fのショールームを見学してください。北州市の取り組みや会社の技術を紹介されていて、現在は、「響灘 洋上風力発電」をテーマに展示されています。終了後も見学可能です。また、食事は、12時頃から各自で始めてください。揃

っての点鐘を待つ必要はありません。よろしくお願ひします。

会員卓話

(株)西日本新聞社 執行役員北九州本社代表

甲木 正子 氏

『コロナとメディアとジェンダーと』

1. コロナ禍のメディア



日本新聞博物館によると、日本の新聞に初めて新型コロナウィルスの記事が登場したのは2020年の元日。読売新聞のベタ記事（見出しが一段）だった。共同通信も「中国で原因不明の肺炎」と配信するも、西日本新聞ほか地方紙は殆ど掲載せず。2月にクルーズ船で集団感染が起き、小中高校の一斉休校や東京五輪延期報道で事態の深刻さが明らかに。志村けんさん死去（3月）、緊急事態宣言発令（4月）でフェーズが変わった。

一方でSNSなどによる「デマ」も広がった。新聞博物館では「インフォデミック」と呼んだ。「インフォメーション」と「パンデミック」の造語である。「コロナウィルスはお湯を飲めば予防できる」というチェーンメールやデマのニュースがネット上で拡散。冷静に考えれば嘘とわかることだが、「人類が経験したことのない未知のウイルス」が判断力を鈍らせたのだろう。

2. メディア・リテラシー

ガセネタに惑わされないためには、情報を読み解く力「メディア・リテラシー」が必要だ。日本の新聞報道は公正中立で原則客観報道だが、日によつては各紙の一面トップが違う。「この新聞はなぜこの記事を一面トップに置いたのか」と裏にある発信者の意図を読むこと、あるいは（ネット等の）情報の真偽を確かめることがメディア・リテラシーである。正しい情報を読み解く力は情報化社会では必須である。



3. メディアとジェンダー

ジェンダーとは、生物学的な「男・女」ではなく「男は仕事」「女の子は赤いランドセル」のように社会的に作られた性差のこと。ジェンダー平等は女性のためだけでなく、男性にとっても大事なこと。「男のくせに泣くな」「男なら一家を養え」と言われ、つらい思いをしている男性もいると思うので、誰もが自分らしく生きるためにジェンダー平等を目指そう。

「美人過ぎる市議の女」のように、メディアが視聴率狙いで性を商品化したり、記事や見出しで「育児を手伝う」など性別役割分担を助長するような表現を使ったりすると、世の中に偏見を植え付けかねない。メディアが反省し、正しいジェンダー表現をしようと作られたのが「失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック」だ。市内書店でも販売しているので職場に1冊、お薦めしたい。



ロータリー財団「小口寄付金」

例会当日寄付者

・八尋 重治

合計 2022～23 年度累計金額

10,000 円 143,000 円

次回例会予告

3月17日（金） 職場例会

於：(株)YE DIGITAL

・ロータリーソング “我等の生業”

・会員卓話

(株)YE DIGITAL 代表取締役会長

遠藤 直人 氏

『目指すは生産性向上！ YEデジタル流DX』

3月31日（金） 夜間例会

於：観山荘別館

・ロータリーソング “それでこそロータリー”

・花見夜間例会

4月7日（金） 普通例会

・国歌齊唱

・ロータリーソング “2700 のマーチ”

・会員卓話

(株)にしけい

北九州地区事業本部 副本部長 兼 北九州支社長

平野 由太郎 氏

※3月24日（金）は休会です。